

はじめの一步プログラム

「僕たち私たちのサマーキャンプ!」・「春を満喫☆体験事業～苺狩り・お菓子作り～」
茨城県青年ネットワーク協議会

《事業のねらい》

自然豊かな環境のもとで日常生活とは違う集団生活を体験することで、子どもたちの「生きる力」を育む。また、お兄さんお姉さんの存在となる青年が企画運営をすることで、子どもたちに対して様々なメッセージを伝える機会とし、子どもたちと青年たちとの交流の場とする。



【盛金富士山登山】

《活動の内容》

<僕たち私たちのサマーキャンプ!>

実施日 8月27日(土)～28日(日)(1泊2日)

場所 旧盛金小学校(常陸大宮市盛金)

参加者 小学生20名 青年25名
育成者5名 計50名

内容 自然豊かな環境の中にある廃校となった校舎でキャンプを実施した。



【材料を計量】

1日目

①うどん打ち体験 ②マイ竹箸作り
③ペットボトルを再利用したキャンドル作り ④キャンプファイヤー

2日目

①盛金富士山登山 ②竹トンボ作り ③キャンプを振り返り「家族への手紙」を送る

<春を満喫☆体験事業～苺狩り・お菓子作り～>

実施日 3月4日(日)

場所 苺狩り「大関いちご園」・お菓子作り「千代田公民館」(かすみがうら市)

内容 苺をテーマとした体験事業

<参加した小学生の保護者からの声>

- 子どもの個性を大事して楽しく体験させてもらい感謝している。
- コミュニケーションをとるのが苦手なので、今後もこのような活動に参加して人との交流を持たせたい。
- 楽しかったようでまた参加したいと言っている。

おみたまごぶろじえくと

小美玉農業青年クラブ

《事業のねらい》

インターネットや携帯電話の普及等により、コミュニケーションを苦手とする青少年が増えている。そこで、青少年が様々な研修を通して、コミュニケーション能力の向上や小美玉市内で活動する青少年の育成を図る。

《活動の内容》

参加者 中学生5名 高校生14名 青年10名 計29名
<ジュニアリーダー養成研修会～「リーダーになるために知ってほしいこと」を学ぶ～>

実施日 8月21日(日)

場所 小美玉市生涯学習センター「コスモス」

内容 リーダーになるための心構えやレクリエーションについて学んだ。

「みんなでチャレンジ」

～現実的体験と講義を通してコミュニケーションを高める
つくば・あつまれちびっ子in豊里の会

《事業のねらい》

- 現実的体験を通して自己肯定感や自尊感情を醸成し青少年の健やかな成長を促す。
- 国籍や言葉・肌の色の違いによる差別意識をなくした思考が持てる価値観を促す。



《活動の内容》

<みんなでチャレンジ①「流しそうめん」②「段ボールオープンで米粉ピザづくり」③「ミニ門松とけんちん汁づくり」④「凧づくりと和菓子づくり」>

実施回数 4回

場所 つくば市立上郷小学校
いこいの広場

参加者 156名(中学校区地域小学生及びインターナショナル小学生)



【学校の授業の中で講座を実施】

内容 小学生を対象に季節に応じた伝統行事や食育を楽しむとともに、インターナショナルスクールの小学生との交流により、グローバル社会を見据えたコミュニケーションの場を提供した。

<参加した小学生の声>

- 活動を通して、自然に外国語に触れられて良かった。
- グループで遊んだり協力したりする活動が良かった。

<相手も自分も大切にコミュニケーション講座>

実施回数 10回

場所 つくば市立豊里中学校

参加者 豊里中1・3年生 計303名

内容 コミュニケーション能力の向上を図るため、中学生を対象にアサーションとコーチング講座を実施した。

<参加した中学生の声>

- 人権の大切さを知り、自分も相手も尊重しなければならないと思った。

<参加した中高生の声>

- 改めて挨拶の大切さを感じた。
- レクリエーションは、やる人によって楽しいものにもなるし、つまらなくもなるということを実感した。

<レクリエーション実践講座>

実施日 10月22日(土)

場所 小美玉市玉里海洋センター

内容 レクリエーションを学び実技を行った。

<参加した中高生の声>

- ひとつのゲームにしても、順番や流れ、場の雰囲気など様々な視点で考える必要があることが分かった。
- ちょっとした工夫で、人を楽しませることが出来ることに自信が持てた。



【レクリエーション実践】